市政記者各位

令和８年 11 月 16 日
農林水産局農業振興・イノシシ等対策担当
経済観光文化局創業推進部

mirai@公民共働事業 “鳥獣対策 DX 実証プロジェクト第３弾”

イノシシの捕獲作業の負担軽減 に係る実証プロジェクト開始

福岡市では、鳥獣による農業被害対策の一環として、特に被害額が大きいイノシシの対策に関する実証プロジェクトに取り組んでいます。

この度、実証プロジェクト第３弾として、従来の捕獲活動において農業従事者等の負担となっていた罠の見回りやエサの点検・補充などを効率化するため、センサー技術を活用した「イノシシの捕獲作業の負担軽減」に関する実証実験を実施しますのでお知らせします。

１　実施事業者

ＴＯＰＰＡＮ株式会社

２　実証実験の概要

本実証では、箱罠に照度センサーを設置してエサの有無を遠隔で検知し、エサが無くなった際に Web アプリやメールなどを通じて通知する「エサ有無検知システム」を用いることにより、捕獲活動に係る作業負担の軽減に繋がるかを検証します。

■ エサ有無検知システム



３　実証時期

令和８年 11 月 16 日（月）以降開始

４　実証場所

東区の山間エリア

５　参考

鳥獣対策 DX 実証プロジェクトについては、こちらのページをご参照ください。
https://mirai.city.fukuoka.lg.jp/project/1671/

【問い合わせ先】
■ プロジェクトに関すること
農林水産局
農業振興・イノシシ等対策担当
担当：中村
電話：707-1607（内線 2633）

■ mirai@に関すること
経済観光文化局
創業推進部（企業連携担当）
担当：中元
電話：711-4879（内線 1219）